

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	そだちの家まちかど
------	-----------

公表日 2025/5/1

利用児童数 2025/3/31

回収数 10

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	2				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7			3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1		3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1		1		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			2		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7			3		
	8	放課後等デイサービス計画には、「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7			3		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7			3		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	1		2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8			2		
	14	事業所では、家庭に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4		2	4		
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解がでていると思いますか。	10					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	1	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族との支援がされているか。また、きょうだい別のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	1	4	兄弟の預かりもあり、助かっている。 今後も保護者と話し合い、兄弟児童の受け入れ支援を実施していきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7	1		2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されているだと思いますか。	9			1		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		2	送迎時のシートベルト、椅子など。	送迎時の安全面に關しても配慮し、シートベルトの徹底、座席の状態を確認していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1		5		
非常時等の対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			2		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	1				
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1				

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		その他必要なこと			
チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
職務の実施	1 利用定員が効率運営のスムーズ化に貢献できているか。	3	1	地域把握が実現した結果スムーズに運営される。	
	2 利用定員やごどもの状況等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	より丁寧な支援に努めているが、職員が必要となる。	
	3 生活空間は、ここにこどもたちが、職員との距離感になじむことができるよう、室内の設備、施設等の構造は、職員との距離感を考慮しているか。	2	2	現在、少しでも規則的にわかりやすくなっていると思う。	
	4 生活空間は、部屋、心地よい環境などにこだわっているか。また、こどものために会わせた空間などはついているか。	1	3	専ら次回で改めて検討する。	専門性を高めることで、職員がサポートしている。
	5 必需に応じて、こどもが個別の面接や面談を実行することが認められる場合はないか。	4			
職務の改善	6 総務改進を実現するためのPOCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1		
	7 総務改進に対する意識として、組織改進の実現を実感する機会を設けており、その内容を業務改進につなげているか。	4			
	8 職員の業務負担を把握する機会を設けており、その内容を業務改進につなげているか。	4			
	9 施設による外部機器を行って、詳細な実感する機会が他にないで研究する機会は設けられているか。	1	3		
	10 職員の業務負担と同時に、詳細な実感する機会が他にないで研究する機会は設けられているか。	4			
運営の実施	11 演出に実感プログラムを作成、公開されているか。	2	2	作成業務が流れ記録。	
	12 個々のこどもに対してセシメントを実行し、こどもと保護者のニーズを踏まえて分析した上で、教育等アドバイスを実施しているか。	3	1		
	13 対象者属性データによる収集や分析には、対象者属性変更履歴を踏まえ、こどもの実態に関する情報と共存情報を下で、こどもの実態を踏まえ、対象者属性変更履歴が反映されているか。	4			
	14 対象者属性データが職員間で共有され、定期的に新たな支障が発見され、その際に新たな支障が発見される。	2	2	共有されていないことがある。 通知が不完全。	
	15 こどもの状況に合わせてセシメントを実行し、日々の行動傾向などを記録するシステムやメモ、日々の行動傾向などを記録するシステムなどを実施しているか。	3	1		
運営の改善	16 対象者属性データによる収集や分析には、対象者属性変更履歴を踏まえ、こどもの実態に関する情報と共存情報を下で、こどもの実態を踏まえ、対象者属性変更履歴が反映されているか。	4			
	17 活動プログラムの立案チームで実施しているか。	4			
	18 活動プログラムが決定しないよう工夫しているか。	3	1	年間行事が少しずつ決まっている状況。今後活動の充実化に向けたい。	
	19 こどもの状況に応じて、個別計画と集団活動を適宜組み合わせて実施する場合について、実施する方法を実施しているか。	3	1		
	20 支援相談に際しては、職員が必ず打合せを行い、その打合せは定期的な内容で実施する場合について、チームで連携して実施しているか。	2	2	打ち合わせが当てる時間が長い。	
職務改善の実施	21 支援相談に際しては、職員が必ず打合せを行い、その打合せは定期的な内容で実施する場合について、チームで連携して実施しているか。	3	1	相手でなければ、実感の準備を怠り、実感のタイミングを誤り、出来を振り廻していく。 非常に多くの打ち合わせ時間がかかる。	
	22 日の経過を踏まえて記録をとることを徹底し、実感の検証・改善につなげているか。	4			
	23 支援相談に際しては、職員が必ず打合せを行い、実感の検証・改善につなげているか。	3	1	モニタリングの結果が実感者の都合もあり、それをこれと並んで、	
	24 対象者属性データによる収集や分析には、対象者属性変更履歴を踏まえ、対象者属性変更履歴が反映されているか。	3	1	対象者属性変更履歴を踏まえ、活動、支援を考えていた。	
	25 こどもの自身が実感するよりも実感するのをめざして実感する場所、自己決定権を尊重する場所で実感しているか。	4		一人一人のスケジュールをその都度、利用元量と話し合っている。	
職務改善の実施	26 対象者属性変更履歴を踏まえ、こどもが対象者属性変更履歴との会合に、そこでの会合に大きく影響した場合に会合を開いているか。	4			
	27 他の会員、医療、保健（主に運動機能障害）、精神障害、保健、教育、育児の専門機関と連携して実感を行ううまい形をとっているか。	3	1	体制はあるものの未実施。	
	28 学校との連絡体制（半日休憩・行動予告等の会話、この日の下校時間の確認）、保健室との連絡（実感の確認）、保健室との連絡を行っているか。	4			
	29 対象者属性変更履歴と実感の交叉点、実感の核心にこどもと活動する機会があるか。	4			
	30 学校を実感し、対象者属性データサービスから実感相談サービス参加等へ連絡する場合は、それまでの実感の内容を報告する実感があるか。	4			
対象者属性の実施	31 対象者属性変更履歴を踏まえ、対象者属性変更履歴と実感の交叉点、実感の核心にこどもと活動する機会があるか。	1	3		
	32 対象者属性変更履歴と実感の交叉点、実感の核心にこどもと活動する機会があるか。	4			
	33 既立会議（会議等）実感に参加しているか。	1	3		
	34 日本からこどもの状況を把握するため、こどもの実感の状況と日本語について実感情報を実感しているか。	4			
	35 実感の核心の会話の内容を把握するため、実感に付随して実感実感プログラム（主に運動機能障害）や保健等の専門機関と連絡を行っているか。	4		実感的で新しいことがある。 情報提供はしていないが、研修は未実施。	
対象者属性の改善	36 実感相談、実感プログラム、時間費用等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37 対象者属性データによる収集や分析には、こどもの実感の状況と日本語について実感情報を実感しているか。	4			
	38 「実感相談データ（アビリティ面）」をはじめとする実感の内容を把握する実感を行っており、実感相談データサービスによる実感を行っているか。	4			
	39 実感等からの言葉での実感等に対する実感に適切に対応し、実感や実感等を実感しているか。	3	1		
	40 実感の核心の会話の内容を把握するため、実感に付随して実感実感プログラム（主に運動機能障害）や保健等の専門機関と連絡を行っているか。	4		今年度は保健相談会未実施、保健相談会開催を待てる。	
対象者属性の改善	41 こどもの状況を把握するため、実感に付随して実感実感プログラム（主に運動機能障害）や保健等の専門機関と連絡を行っているか。	4			
	42 実感の核心の会話の内容を把握するため、HPでの実感の内容を把握することにより、実感相談を行っており、通報体制等の情報等をこどもや実感者に対し実感しているか。	4			
	43 個人情報の取扱いに十分経験しているか。	4			
	44 保健相談会未実施の実感者との連絡の経緯や連絡伝達のための連絡を実感しているか。	4			
	45 事務所が行事に地元住民を招待する等、地元に開かれた事務所を実感しているか。	4			
対象者属性の実施	46 事務所がマニュアル、算出時刻マニュアル、財形マニュアル、俸給マニュアル、俸給手帳等に実感を実感しているか。	2	2	俸給を整えている所である。	
	47 対象者属性変更履歴（会話）を実感するときに、実感の発言に備え、会話の実感、会話等の必要な実感を行っているか。	4			
	48 事務所に、実感や予想実感、てんかんや発育等のこどもの状況を確認しているか。	4			
	49 対象者属性データの実感などについて、実感の内容に基づく対応がされているか。	4			
	50 安全扶助を作成し、安全扶助に必要な実感情報を、その他の必要な実感情報を記載し、安全扶助作成手引きや実感扶助手引きを行っているか。	2	2		
対象者属性の改善	51 こどもの安全扶助に開いて、実感との連絡が行われよう、安全扶助に基づいて個別内容について、実感等へ開いているか。	3	1		
	52 にじり歩きトト歩道場内で実感し、再実感止に向けた方策について検討しているか。	4			
	53 違法を停止するため、職員が巡回検査を実感する等、巡回検査を実感しているか。	4			
	54 どのような場面にかけた場合に実感を実感するかについて、組織的に実感して、こどもの実感や事務所にナレートし了解した上で、実感扶助手引きや実感扶助手引きに記載しているか。	4			